

<報道発表資料>

令和6年9月9日

特殊詐欺撲滅「敬老の日」キャンペーンを実施 ～高齢者が特殊詐欺被害に遭わないために～

令和6年6月末の埼玉県内における特殊詐欺被害件数は、暫定値で673件（前年同期比+58件）、被害金額は20億5,561万円（前年同期比+5億5,473万円）と増加しています。特に、金融機関職員を装いキャッシュカードを騙し取る預貯金詐欺、自治体職員等を装い還付金があると偽ってATMを操作させお金を振り込ませる還付金詐欺が多発しています。

被害者の8割以上が65歳以上の高齢者であることから、「敬老の日」に向けて、家族の絆による特殊詐欺被害防止への意識醸成を図るため、特殊詐欺撲滅キャンペーンをJR浦和駅で実施します。

キャンペーンでは、在宅時における留守番電話設定を推奨するとともに、特殊詐欺対策機器（防犯機能付き電話機、自動警告付き通話録音装置等）の普及促進を図ります。

●会場

1 日時

令和6年9月12日（木） 午後3時30分～午後4時

2 場所

JR浦和駅東口

3 参加者

埼玉県、埼玉県警察、さいたま市

4 内容

チラシや啓発品の配布などによる啓発活動を実施します。